

令和4年度

# 下呂市立金山病院事業会計決算書

(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)



# 決 算 報 告 書

## 令和4年度 下呂市立金山病院事業会計決算報告書

### (1) 収益的収入及び支出

#### 収 入

区 分	予 算 額		
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	地方公営企業法第24条 第3項の規定による 支出額に係る財源充当額
第1款 病院事業収益	1,534,031,000	△ 31,907,000	0
第1項 医業収益	1,184,530,000	△ 84,079,000	0
第2項 医業外収益	349,501,000	52,172,000	0

#### 支 出

区 分	予 算 額						
	当初予算額	補正予算額	予備費 支出額	流 用 増減額	地方公営企業法 第24条第3項の 規定による支出額	小 計	地方公営企業法 第26条第2項の 規定による繰越額
第1款 病院事業費用	1,537,145,000	40,255,000	0	0	0	1,577,400,000	0
第1項 医業費用	1,508,487,000	43,409,000	0	0	0	1,551,896,000	0
第2項 医業外費用	25,658,000	△ 3,154,000	0	0	0	22,504,000	0
第4項 予備費	3,000,000	0	0	0	0	3,000,000	0

### (2) 資本的収入及び支出

#### 収 入

区 分	予 算 額				
	当初予算額	補正予算額	小 計	地方公営企業法第26 条の規定による繰越 額に係る財源充当額	継続費通次 繰越額に係る 財源充当額
第1款 資本的収入	76,942,000	1,036,000	77,978,000	0	0
第1項 出資金	51,192,000	315,000	51,507,000	0	0
第2項 国県支出金	0	721,000	721,000	0	0
第3項 繰入金	2,750,000	0	2,750,000	0	0
第4項 企業債	23,000,000	0	23,000,000	0	0
第5項 寄附金	0	0	0	0	0

#### 支 出

区 分	予 算 額					
	当初予算額	補正予算額	流 用 増減額	小 計	地方公営企業法 第26条の規定 による繰越額	継続費通次 繰越額
第1款 資本的支出	135,377,000	2,218,000	0	137,595,000	0	0
第1項 建設改良費	32,192,000	1,589,000	0	33,781,000	0	0
第2項 企業債償還金	102,385,000	629,000	0	103,014,000	0	0
第3項 投資	800,000	0	0	800,000	0	0

資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額58,697,980円は、消費税資本的収支調整額141,329円及び過年度分損益勘定留保資金58,556,651円で補てんした。

(単位:円 税込)

合 計	決 算 額	予算額に比べ 決算額の増減	備 考
1,100,451,000	945,886,502	△ 154,564,498	(うち、仮受消費税 6,057,487円)
401,673,000	422,719,442	21,046,442	(うち、仮受消費税 532,716円)

(単位:円 税込)

合 計	決 算 額	地方公営企業法 第26条第2項の 規定による繰越額	不 用 額	備 考
1,551,896,000	1,406,527,421	0	145,368,579	(うち、仮払消費税 31,961,107円)
22,504,000	20,585,960	0	1,918,040	(うち、仮払消費税 4,570円、消費税 3,797,600円)
3,000,000	0	0	3,000,000	(△控除対象外消費税 41,268,153円)

(単位:円 税込)

合 計	決 算 額	予算額に比べ 決算額の増減	備 考
51,507,000	51,507,000	0	
721,000	683,000	△ 38,000	
2,750,000	2,750,000	0	
23,000,000	13,800,000	△ 9,200,000	
0	160,000	160,000	

(単位:円 税込)

合 計	決 算 額	翌年度繰越額			不 用 額	備 考
		地方公営 企業法第 26条の規 定による繰 越額	継続費 遞次繰 越額	合計		
137,595,000	127,597,980	0	0	0	9,997,020	
33,781,000	24,584,450	0	0	0	9,196,550	(うち、仮払消費税 2,234,950円)
103,014,000	103,013,530	0	0	0	470	
800,000	0	0	0	0	800,000	

## 令和4年度 下呂市立金山病院事業損益計算書

(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

(単位:円)

1 医業収益				
(1)入院収益	435,365,613			
(2)外来収益	408,825,989			
(3)その他医業収益	<u>95,637,413</u>	939,829,015		
2 医業費用				
(1)給与費	829,630,113			
(2)材料費	162,037,563			
(3)経費	292,061,104			
(4)減価償却費	88,503,739			
(5)資産減耗費	429,526			
(6)研究研修費	<u>1,904,269</u>	<u>1,374,566,314</u>		
医業損失				434,737,299
3 医業外収益				
(1)他会計補助金	23,542,000			
(2)国庫等補助金	22,519,000			
(3)負担金交付金	348,691,000			
(4)患者外給食収益	99,550			
(5)長期前受金戻入	21,846,485			
(6)貸倒引当金戻入益	168,261			
(7)その他医業外収益	<u>5,320,430</u>	422,186,726		
4 医業外費用				
(1)支払利息及び企業債取扱諸費	11,535,563			
(2)雑支出	41,313,930			
(3)雑損失	41,450			
(4)長期前払消費税償却	<u>5,161,000</u>	<u>58,051,943</u>	<u>364,134,783</u>	
経常損失				70,602,516
当年度純損失				70,602,516
前年度繰越欠損金				<u>1,726,322,346</u>
当年度未処理欠損金				<u><u>1,796,924,862</u></u>

## 令和4年度 下呂市立金山病院事業剰余金計算書

(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

(単位:円)

	資本金	剰余金					資本合計
		資本剰余金		利益剰余金			
		受贈財産 評価額	資本剰余金 合計	減債 積立金	未処理欠損金	利益剰余金 合計	
前年度末残高	1,577,524,337	26,365,904	26,365,904	17,220,000	1,726,322,346	△ 1,709,102,346	△ 105,212,105
前年度処分額	0	0	0	0	0	0	0
議会の議決による処分額	0	0	0	0	0	0	0
処分後残高	1,577,524,337	26,365,904	26,365,904	17,220,000	1,726,322,346	△ 1,709,102,346	△ 105,212,105
当年度変動額	51,507,000	0	0	0	70,602,516	△ 70,602,516	△ 19,095,516
一般会計出資金の受入	51,507,000	0	0	0	0	0	51,507,000
当年度純損失	0	0	0	0	70,602,516	△ 70,602,516	△ 70,602,516
当年度末残高	1,629,031,337	26,365,904	26,365,904	17,220,000	(当年度未処理欠損金) 1,796,924,862	△ 1,779,704,862	△ 124,307,621

令和4年度 下呂市立金山病院事業欠損金処理計算書(案)

(単位:円)

	資 本 金	資本剰余金	減債積立金	未処理欠損金
当年度末残高	1,629,031,337	26,365,904	17,220,000	1,796,924,862
議会の議決による処理額	0	0	0	0
処理後残高	1,629,031,337	26,365,904	17,220,000	(繰越欠損金) 1,796,924,862



# 令和4年度 下呂市立金山病院事業貸借対照表

令和5年3月31日

## 資 産 の 部

(単位:円)

### 1 固定資産

#### (1) 有形固定資産

イ 土地		26,365,904	
ロ 建物	2,055,778,740		
減価償却累計額	<u>△ 538,484,963</u>	1,517,293,777	
ハ 構築物	2,686,000		
減価償却累計額	<u>△ 2,428,336</u>	257,664	
ニ 器械備品	883,749,601		
減価償却累計額	<u>△ 719,297,019</u>	164,452,582	
ホ 車両	6,139,852		
減価償却累計額	<u>△ 3,745,327</u>	<u>2,394,525</u>	
有形固定資産合計			1,710,764,452

#### (2) 無形固定資産

イ ソフトウェア		<u>18,069,886</u>	
無形固定資産合計			18,069,886

#### (3) 投資その他資産

イ 長期貸付金	400,000		
貸倒引当金	<u>△ 400,000</u>	0	
ロ 長期前払消費税		51,613,829	
ハ 破産更生債権等	28,738		
貸倒引当金	<u>△ 28,738</u>	0	
ニ その他投資		<u>69,630</u>	
投資その他の資産合計			<u>51,683,459</u>
固定資産合計			1,780,517,797

### 2 流動資産

(1) 現金預金		30,809,072	
(2) 未収金	144,466,588		
貸倒引当金	<u>△ 494,168</u>	143,972,420	
(3) 貯蔵品		4,632,048	
(4) その他流動資産		<u>5,000,000</u>	
流動資産合計			<u>184,413,540</u>
資産合計			<u><u>1,964,931,337</u></u>

## 負債の部

(単位:円)

3	固定負債		
	(1) 企業債		
	イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,120,616,970	
	ロ その他の企業債	<u>195,083,279</u>	
	企業債合計		<u>1,315,700,249</u>
	固定負債合計		1,315,700,249
4	流動負債		
	(1) 一時借入金		40,000,000
	(2) 企業債		
	イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債	106,599,342	
	ロ その他の企業債	<u>4,116,721</u>	
	企業債合計		110,716,063
	(3) 未払金		58,928,019
	(4) 未払消費税等		1,465,000
	(5) 預り金		6,981,927
	(6) 引当金		
	イ 賞与引当金	44,039,000	
	ロ 法定福利費引当金	<u>8,366,000</u>	
	引当金合計		52,405,000
	(7) その他流動負債		<u>5,000,000</u>
	流動負債合計		275,496,009
5	繰延収益		
	長期前受金		694,044,761
	収益化累計額		<u>△ 196,002,061</u>
	繰延収益合計		<u>498,042,700</u>
	負債合計		2,089,238,958

## 資本の部

6	資本金		1,629,031,337
7	剰余金		
	(1) 資本剰余金		
	イ 受贈財産評価額	<u>26,365,904</u>	
	資本剰余金合計		26,365,904
	(2) 利益剰余金		
	イ 減債積立金	17,220,000	
	ロ 当年度未処理欠損金	<u>1,796,924,862</u>	
	利益剰余金合計		<u>△ 1,779,704,862</u>
	剰余金合計		<u>△ 1,753,338,958</u>
	資本合計		<u>△ 124,307,621</u>
	負債資本合計		<u>1,964,931,337</u>

# 決算附属書類

# 令和4年度 下呂市立金山病院事業報告書

## 1 概況

### (1)総括事項

医療を取り巻く環境は、医療費の抑制や長引く医師・看護師不足など引き続き厳しい状況が続く中、令和元年1月から感染拡大した新型コロナウイルス感染症は令和4年度中も感染拡大の波を繰り返し、当院においても年末から年始にかけて一般病棟において入院患者や医療従事者が新型コロナウイルス感染症に感染し、クラスターが発生しました。

しかし、発熱外来診療を令和2年度から継続し診療・検査医療機関としての役割を果たしながら、患者の精神的な不安を緩和するとともに迅速で適切な診療体制とすることができました。また、コロナ患者受け入れ病院の後方支援や一般医療のほか救急医療においても市立病院の使命として地域医療の貢献に努めました。

収益の面では、引き続き一般病棟が担う急性期医療と療養病棟が担う回復期医療の特性を活かせるよう他病院等との連携強化を図りながら病床利用率の向上を目指してきましたが、10月から外科医師が1名減となったことや人口減少、常勤医師の不足などで、病床利用率が下がり大きな減収となりました。収益の減収に伴い運転資金として民間金融機関から40,000,000円の一時借入を行いました。

費用の面では、電気代の高騰などにより経費が増加しましたが、医師の減員等に伴い給与費が減少となるなど、医業費用は前年度より減額となりました。

非常に厳しい経営状況の中、令和3年度にまとめた公立病院経営強化プランの基本的な考え方を踏まえ、病院・病床機能の見直しや新規事業参入などの検討を行いながら中長期的な方向性を定め、安心して医療を受けることができる持続可能な病院運営に努めてまいります。

#### ① 患者数

入院患者数は、延べ16,452人(1日平均45.1人)、病床利用率45.5%で、前年度比1,412人(1日平均3.8人)の減少となりました。また、外来患者数は延べ32,655人(1日平均134.4人)で、前年度比103人(1日平均0.4人)の増加となりました。

#### ② 収益的収支(税抜)

収益は、総収益が前年度と比べ62,201,671円(4.8%)の増となる1,362,015,741円で、そのうち医業収益は64,317,976円(6.4%)減、医業外収益は126,519,647円(42.8%)増となりました。これは、医業外収益の負担金交付金において、一般会計からの繰入金が107,259,000円(44.4%)増となったものの、入院患者数の減少などにより、入院収益が55,609,320円減となったことが主な要因です。

費用は前年度と比べ8,028,102円(0.6%)の減となる1,432,618,257円となりました。これは、医師1名の減等により給与費が18,014,553円減となったことが主な要因です。

#### ③ 資本的収支(税込)

資本的収支については、収入が68,900,000円で、主なものは出資金(一般会計出資金)51,507,000円、医療機器整備にかかる企業債13,800,000円です。支出は127,597,980円で、主なものは企業債償還金103,013,530円です。収支差引58,697,980円の不足額が生じましたが、消費税資本的収支調整額141,329円及び過年度分損益勘定留保資金58,556,651円で補てんしました。

(2) 議会議決事項

議案番号	件名	提出年月日	議決年月日
議第46号	令和4年度下呂市立金山病院事業会計予算	令和4年2月25日	令和4年3月25日
議第83号	令和4年度下呂市立金山病院事業会計補正予算(第1号)	令和4年9月1日	令和4年9月30日
認第12号	令和3年度下呂市立金山病院事業会計決算の認定について	令和4年9月1日	令和4年9月30日
議第129号	令和4年度下呂市立金山病院事業会計補正予算(第2号)	令和4年11月30日	令和4年12月21日
議第57号	令和5年度下呂市立金山病院事業会計予算	令和5年2月24日	令和5年3月24日

(3) 行政官庁認可事項

算定開始年月日	申請先	件名
令和4年4月1日	東海北陸厚生局	医療事務作業補助体制加算1
令和4年7月1日	東海北陸厚生局	感染対策向上加算3
令和4年8月1日	東海北陸厚生局	下肢抹梢動脈疾患指導管理加算
令和4年9月1日	東海北陸厚生局	二次性骨折予防継続管理料1
令和4年9月1日	東海北陸厚生局	二次性骨折予防継続管理料2
令和4年9月1日	東海北陸厚生局	二次性骨折予防継続管理料3
令和4年10月1日	東海北陸厚生局	在宅療養支援病院3
令和4年10月1日	東海北陸厚生局	検体検査管理加算Ⅱ
令和4年11月1日	東海北陸厚生局	地域包括ケア入院医療管理料2
令和4年11月1日	東海北陸厚生局	急性期一般入院料4

(4)職員に関する事項

イ 職種別職員数

(単位:人)

職 種	令和4年度末		令和3年度末		比較増減		備 考
	正 職 員	会計年度 任用職員	正 職 員	会計年度 任用職員	正 職 員	会計年度 任用職員	
医 師	7	1 (10)	7	1 (10)	0	0 (0)	( )内は非常勤
薬 剤 師	1	1	1	1	0	0	
放射線技師	5	0	5	0	0	0	
検 査 技 師	5	0	5	0	0	0	
理学療法士	6	0	7	0	△1	0	
作業療法士	3	0	3	0	0	0	
言語聴覚士	0	1	0	1	0	0	
歯科衛生士	2	0	2	0	0	0	
臨床工学技士	2	0	2	0	0	0	
管理栄養士	2	1	2	0	0	1	
看 護 師	34	10	37	10	△3	0	
准 看 護 師	7	6	8	6	△1	0	
看 護 助 手	1	14	1	14	0	0	
ソーシャルワーカー	1	0	1	0	0	0	
事 務 職 員	6	4	6	4	0	0	
その他の労務員	0	15	0	15	0	0	
計	82	53	87	52	△5	1	
合 計	135		139		△4		

ロ 給与改定

人事院勧告に基づく給与改定を実施

(5)料金その他供給条件の設定、変更に関する事項

該当なし

## 2 工 事 等

### (1)建設改良工事等の概況 【有形固定資産】

(単位:円 税込)

区 分	工 事 名	内 容	工 事 費	完 成 年 月 日
建設改良工事	透析排水中和装置設置工事	透析排水中和装置	1,102,200	令和4年10月2日
	自家発電機制御盤内部基盤交換工事	自家発電機	1,397,000	令和5年2月13日
合 計			2,499,200	

### (2)器械備品等購入の概況 【有形固定資産】

(単位:円 税込)

品 名	種 類・型 式 等	数 量	取 得 金 額	取 得 年 月 日	
器 械 備 品 等	移動型 X 線装置シリウス	130HP-33	1	473,000	令和4年7月12日
	輸液ポンプ	TE-281A	2	396,000	令和4年10月31日
	シリンジポンプ	TE-381	1	162,800	令和4年10月31日
	エバーフィット	KE-615U	1	165,000	令和4年10月31日
	軽自動車貨物トラック	スズキ キャリイトラック 4WD	1	998,800	令和4年12月16日
	フロア型冷却遠心機	S500FR	1	946,000	令和5年2月15日
	内視鏡光源システム	CV-1500 CV-290	1	10,560,000	令和5年2月2日
	蛋白質分析装置	ラピッドピア II	1	198,000	令和5年2月15日
	マンモグラフィ用画像参照端末機	GX560	1	6,688,000	令和5年3月12日
合 計			20,587,600		

### 【無形固定資産】

(単位:円 税込)

品 名	数 量	取 得 金 額	取 得 年 月 日
訪問系介護請求システム	1式	1,497,650	令和5年3月13日

(3)保存工事等の概況

【修繕等】

(単位:円 税込)

修繕工事名	数量	工事費等	備考
施設等修繕	27件	3,787,993	空調室外機圧縮機修繕 他
医療器械修理	17件	2,779,364	中央材料室クリーンファンユニット修理 他
合計	44件	6,567,357	

3 業 務

(1)業 務 量

区 分	入 院		外 来		調剤 件数	手術 件数	検査 件数	X線 件数	給食 件数
	延患 者数	一日 平均	延患 者数	一日 平均					
令和4年度	人 16,452	人 45.1	人 32,655	人 134.4	件 15,787	件 64	件 141,737	件 8,238	件 14,306
令和3年度	17,864	48.9	32,552	134.0	16,532	82	145,001	9,051	14,688
比較増減	△1,412	△3.8	103	0.4	△745	△18	△3,264	△813	△382

(2)事業収入に関する事項

(単位:千円)

項 目		令和4年度	令和3年度	比較増減
医 業 収 益	入 院 収 益	435,366	490,975	△55,609
	外 来 収 益	408,826	405,317	3,509
	そ の 他 医 業 収 益	95,637	107,855	△12,218
	計	939,829	1,004,147	△64,318
医 業 外 収 益	他 会 計 補 助 金	23,542	25,240	△1,698
	国 庫 等 補 助 金	22,519	635	21,884
	負 担 金 交 付 金	348,691	241,432	107,259
	患 者 外 給 食 収 益	100	100	0
	長 期 前 受 金 戻 入	21,847	21,808	39
	貸 倒 引 当 金 戻 入 益	168	0	168
	そ の 他 医 業 外 収 益	5,320	6,452	△1,132
	計	422,187	295,667	126,520
合 計	1,362,016	1,299,814	62,202	



(3)事業費用に関する事項

(単位:千円)

項 目		令和4年度	令和3年度	比較増減
医業費用	給 与 費	829,630	847,645	△18,015
	材 料 費	162,038	166,734	△4,696
	経 費	292,061	273,267	18,794
	減価償却費	88,504	90,100	△1,596
	資産減耗費	430	843	△413
	研究研修費	1,904	1,517	387
	計	1,374,567	1,380,106	△5,539
医業外費用	支払利息	11,536	15,663	△4,127
	雑支出	41,314	39,556	1,758
	雑損失	41	160	△119
	長期前払消費税償却	5,161	5,161	0
	計	58,052	60,540	△2,488
合 計	1,432,619	1,440,646	△8,027	

4 会 計

(1)企業債及び一時借入金の概況

① 企業債

(単位:円)

令和3年度末現在高	令和4年度中の増減		令和4年度末現在高
	借 入 高	償 還 高	
1,515,629,842	13,800,000	103,013,530	1,426,416,312

② 一時借入金

(単位:円)

令和3年度末残高	令和4年度中における借入残高最高額	令和4年度末残高
0	40,000,000	40,000,000

令和4年度 下呂市立金山病院事業キャッシュ・フロー計算書  
(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

(単位：円)

I	業務活動によるキャッシュ・フロー：	
	当年度純損失	△ 70,602,516
	減価償却費	88,503,739
	長期前払消費税償却	5,161,000
	貸倒引当金の増減額（減少は△）	△ 559,711
	賞与引当金の増減額（減少は△）	1,633,000
	法定福利費引当金の増減額（減少は△）	346,000
	固定資産除却費	218,134
	長期前受金戻入額	△ 21,846,485
	支払利息	11,535,563
	未収金の増減額（増加は△）	16,632,959
	たな卸資産の増減額（増加は△）	614,430
	破産更生債権等の増減額（増加は△）	483,432
	未払金の増減額（減少は△）	△ 18,197,730
	その他資産負債の増減額（減少は△）	△ 1,602,848
	小計	12,318,967
	利息の支払額	△ 11,535,563
	業務活動によるキャッシュ・フロー	783,404
II	投資活動によるキャッシュ・フロー：	
	有形固定資産の取得による支出	△ 22,308,000
	無形固定資産の取得による支出	△ 1,361,500
	国庫補助金等による収入	3,433,000
	投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 20,236,500
III	財務活動によるキャッシュ・フロー：	
	一時借入金の純増減額（減少は△）	40,000,000
	建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	13,800,000
	建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 103,013,530
	他会計からの出資による収入	51,507,000
	寄附による収入	160,000
	財務活動によるキャッシュ・フロー	2,453,470
IV	資金増加額(又は減少額)	△ 16,999,626
V	資金期首残高	47,808,698
VI	資金期末残高	30,809,072

## 令和4年度 下呂市立金山病院事業収益費用明細書

収 益

(単位:円)

款	項	目	節	金額	備考
病院事業収益				1,362,015,741	
	医業収益			939,829,015	
		入院収益		435,365,613	
			入院収益	435,365,613	
		外来収益		408,825,989	
			外来収益	387,585,850	
			介護収益	21,240,139	
		その他医業収益		95,637,413	
			室料差額収益	9,984,364	
			公衆衛生活動収益	17,511,237	
			医療相談収益	21,458,623	
			他会計負担金	36,294,000	
			その他医業収益	10,389,189	
	医業外収益			422,186,726	
		他会計補助金		23,542,000	
			他会計補助金	23,542,000	
		国庫等補助金		22,519,000	
			県補助金	22,519,000	
		負担金交付金		348,691,000	
			負担金交付金	348,691,000	
		患者外給食収益		99,550	
			患者外給食収益	99,550	
		長期前受金戻入		21,846,485	
			国庫補助金	1,548,761	
			県補助金	19,963,592	
			寄附金	334,132	
		貸倒引当金戻入益		168,261	
			貸倒引当金戻入益	168,261	
		その他医業外収益		5,320,430	
			その他医業外収益	5,320,430	

費用

(単位:円)

款	項	目	節	金額	備考
病院事業費用				1,432,618,257	
	医業費用			1,374,566,314	
		給与費		829,630,113	予算額 903,623,000
			給料	353,535,053	予算額 375,688,000
			手当	199,403,818	予算額 228,253,000
			報酬	58,900,055	予算額 63,068,000
			法定福利費	163,681,187	予算額 181,694,000
			児童手当	1,705,000	予算額 2,515,000
			賞与引当金繰入額	44,039,000	予算額 44,039,000
			法定福利費引当金繰入額	8,366,000	予算額 8,366,000
		材料費		162,037,563	
			薬品費	99,027,777	
			診療材料費	59,950,611	
			給食材料費	3,059,175	
		経費		292,061,104	
			報償費	38,743,200	
			旅費交通費	3,331,191	
			職員被服費	61,730	
			消耗品費	4,683,589	
			消耗備品費	1,199,000	
			光熱水費	41,723,187	
			燃料費	640,389	
			印刷製本費	368,365	
			修繕費	5,970,325	
			保険料	2,444,679	
			賃借料	25,433,427	
			通信運搬費	2,050,624	
			委託費	159,226,085	
			諸会費	2,547,246	
			雑費	3,297,832	
			交際費	340,235	予算額 600,000

(単位:円)

款	項	目	節	金額	備考
		減価償却費		88,503,739	
			建物減価償却費	46,716,649	
			構築物減価償却費	97,448	
			器械備品減価償却費	32,379,987	
			車輛減価償却費	143,640	
			ソフトウェア減価償却費	9,166,015	
		資産減耗費		429,526	
			棚卸資産減耗費	211,392	
			固定資産除却費	218,134	
		研究研修費		1,904,269	
			図書費	906,714	
			旅費	290,788	
			研究雑費	706,767	
	医業外費用			58,051,943	
		支払利息及び企業債取扱諸費		11,535,563	
			企業債利息	11,503,783	
			一時借入金利息	31,780	
		雑支出		41,313,930	
			雑支出	41,270,281	
			その他雑支出	43,649	
		雑損失		41,450	
			その他雑損失	41,450	
		長期前払消費税償却		5,161,000	
			長期前払消費税償却	5,161,000	

令和4年度 固定資産明細書

(有形固定資産)

(単位:円)

資産の種 類	年度当初現在高	当年度増加額	当年度減少額	年度末現在高	減価償却累計額			年度末償却未済高
					当年度増加額	当年度減少額	累 計	
土 地	26,365,904	0	0	26,365,904	0	0	0	26,365,904
建 物	2,053,506,740	2,272,000	0	2,055,778,740	46,716,649	0	538,484,963	1,517,293,777
構築物	2,686,000	0	0	2,686,000	97,448	0	2,428,336	257,664
器械備品	867,560,348	17,808,000	1,618,747	883,749,601	32,379,987	1,537,810	719,297,019	164,452,582
車 両	7,030,803	1,853,001	2,743,952	6,139,852	143,640	2,606,755	3,745,327	2,394,525
合 計	2,957,149,795	21,933,001	4,362,699	2,974,720,097	79,337,724	4,144,565	1,263,955,645	1,710,764,452

(無形固定資産)

(単位:円)

資産の種 類	年度当初現在高	当年度増加額	当年度減少額	当年度減価償却高	年度末現在高	備 考
ソフトウェア	25,874,401	1,361,500	0	9,166,015	18,069,886	新版医事会計システム
合 計	25,874,401	1,361,500	0	9,166,015	18,069,886	

(投資その他の資産)

(単位:円)

資産の種類	年度当初現在高	当年度増加額	当年度減少額	年度末現在高	備 考
長期貸付金	800,000	0	400,000	400,000	看護師就職準備資金貸付 2人
長期前払消費税	56,774,829	0	5,161,000	51,613,829	
破産更生債権等	512,170	0	483,432	28,738	
その他投資	51,630	33,870	15,870	69,630	
合 計	58,138,629	33,870	6,060,302	52,112,197	

令和4年度 企業債明細書

種 類	発行年月日	発行総額	償 還 高		未償還残高	利 率	償還終期	備 考
			当年度償還高	償還高累計				
政府資金 (病院事業債)	H23. 3. 25	25,700,000	909,257	6,018,073	19,681,927	1. 90 %	R23. 3	金山病院整備事業
政府資金 (過疎債)	H23. 5. 26	25,700,000	1,047,337	6,685,882	19,014,118	1. 10 (0.09)	R23. 3	金山病院整備事業
政府資金 (病院事業債)	H24. 3. 26	453,000,000	15,975,874	91,921,654	361,078,346	1. 70	R24. 3	金山病院整備事業
政府資金 (過疎債)	H24. 3. 26	453,000,000	18,209,894	100,004,980	352,995,020	1. 00 (0.20)	R24. 3	金山病院整備事業
政府資金 (病院事業債)	H24. 11. 27	192,900,000	6,801,745	36,103,145	156,796,855	1. 60	R24. 9	金山病院整備事業
政府資金 (過疎債)	H24. 11. 27	192,900,000	7,440,062	39,382,369	153,517,631	0. 80	R24. 9	金山病院整備事業
政府資金 (過疎債)	H24. 11. 27	203,200,000	22,967,223	168,619,424	34,580,576	0. 60	R6. 9	医療機器整備事業
政府資金 (過疎債)	H28. 3. 25	1,800,000	199,800	798,001	1,001,999	0. 10	R10. 3	医療機器整備事業 H26年度分
政府資金 (過疎債)	H29. 1. 11	6,200,000	688,785	2,410,448	3,789,552	0. 01	R10. 9	医療機器整備事業 H27年度分
政府資金 (過疎債)	H30. 1. 15	3,600,000	399,900	999,675	2,600,325	0. 01	R11. 9	医療機器整備事業 H28年度分
政府資金 (病院事業債)	H30. 3. 6	9,100,000	2,275,341	9,100,000	0	0. 01	R5. 3	医療機器整備事業
政府資金 (過疎債)	H31. 1. 11	9,100,000	1,010,757	1,516,098	7,583,902	0. 01	R12. 9	医療機器整備事業 H29年度分
政府資金 (病院事業債)	H31. 3. 25	15,900,000	3,975,199	11,924,404	3,975,596	0. 01	R6. 3	医療機器整備事業
政府資金 (過疎債)	H31. 3. 25	15,900,000	1,765,960	1,765,960	14,134,040	0. 01	R13. 3	医療機器整備事業 H30年度分
政府資金 (病院事業債)	R1. 12. 25	22,900,000	5,725,000	14,312,179	8,587,821	0. 003	R6. 9	医療機器整備事業
政府資金 (過疎債)	R1. 12. 25	22,900,000	1,271,952	1,271,952	21,628,048	0. 005	R13. 9	医療機器整備事業 R1年度分
政府資金 (病院事業債)	R3. 3. 25	24,700,000	6,174,722	6,174,722	18,525,278	0. 003	R8. 3	医療機器整備事業 R2年度分
政府資金 (過疎債)	R3. 3. 25	24,700,000	6,174,722	6,174,722	18,525,278	0. 003	R8. 3	医療機器整備事業 R2年度分
地方公共 (減収対策債)	R3. 2. 4	99,200,000	0	0	99,200,000	0. 07	R17. 9	特別減収対策債 R2年度分
地方公共 (減収対策債)	R4. 3. 24	100,000,000	0	0	100,000,000	0. 30	R19. 3	特別減収対策債 R3年度分
政府資金 (過疎債)	R4. 3. 25	7,700,000	0	0	7,700,000	0. 03	R9. 3	医療機器整備事業 R3年度分
政府資金 (病院事業債)	R4. 3. 25	7,700,000	0	0	7,700,000	0. 03	R9. 3	医療機器整備事業 R3年度分
政府資金 (過疎債)	R5. 3. 25	6,900,000	0	0	6,900,000	0. 03	R10. 3	医療機器整備事業 R4年度分
政府資金 (病院事業債)	R5. 3. 25	6,900,000	0	0	6,900,000	0. 03	R10. 3	医療機器整備事業 R4年度分
合 計		1,931,600,000	103,013,530	505,183,688	1,426,416,312			

利率欄括弧書きは、貸付金利方式を利率見直し方式としたことによる利率見直し後の利率

## そ の 他 参 考 書

(その他流動資産)

(単位:円)

資産の 種 類	年度当初 現在高	当年度 増加額	当年度 減少額	年度末 現在高	備考
預り有価証券	5,000,000	0	0	5,000,000	出納取扱金融機関担保

## 令和4年度 注記

### I. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

#### (1) たな卸資産の評価基準及び評価方法

貯蔵品 最終仕入原価法による原価法（貸借対照表額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定）による。

#### (2) 固定資産の減価償却の方法

##### イ. 有形固定資産（リース資産を除く）

定額法を採用している。

なお、主な資産の耐用年数は以下のとおりである。

建物 15年～47年

構築物 15年～20年

器械備品 3年～15年

車両 5年～6年

##### ロ. 無形固定資産（リース資産を除く）

定額法を採用している。

ただし、ソフトウェア（病院事業利用分）については、院内における利用可能期間（5年）による定額法を採用している。

#### (3) 引当金の計上方法

##### イ. 貸倒引当金

債権の貸倒による損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については、個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上している。

##### ロ. 退職給付引当金

職員の退職手当は、毎事業年度支払う一定の負担金（一般負担金）のみを公営企業が負担しており、積立金の不足等に応じて発生する追加的な費用負担（収支差額の調整のために支払う負担金、組合脱退時の清算金等を含む）をすべて一般会計が負担することとしているため、退職給付引当金は計上していない。



## ハ. 賞与引当金

職員の期末手当・勤勉手当の支給に備えるため、当事業年度末における支給見込額に基づき、当事業年度の負担に属する額を計上している。

## 二. 法定福利費引当金

職員の期末手当・勤勉手当にかかる法定福利費の支出に備えるため、当事業年度末における支給見込額に基づき、当事業年度の負担に属する額を計上している。

### (4) 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜処理としている。なお、控除対象外消費税等については、当事業年度の費用として処理している。ただし、固定資産に係る控除対象外消費税等については、長期前払消費税勘定に計上し、20年間で均等償却を行っている。

## II. 貸借対照表等に関する注記

### (1) 企業債の償還に係る他会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債（1年内に償還予定のものも含む）のうち、他会計が負担すると見込まれる額は、613,608,156円である。

## III. セグメント情報に関する注記

### (1) 報告セグメントの概要

病院事業のみを運営しており、報告セグメントが1つのため、記載を省略している。

## IV. その他の注記

### (1) 賞与引当金および法定福利費引当金の目的使用による取崩について

当年度において、夏季分の期末手当及び勤勉手当として57,496,535円を支給するため、賞与引当金42,406,000円を取り崩した。また、夏季分の期末手当及び勤勉手当の支給に伴う法定福利費10,474,920円を支給するため、法定福利費引当金8,020,000円を取り崩した。